

# 避難訓練

園では毎月避難訓練を実施しています。地震や火災はいつどんな時に起きるのかわかりません。そのためにも、園庭であそんでいる時など様々な場面での避難訓練を行っています。

先月は、防災週間もあり地震からの火災を想定した訓練を行いました。3歳以上のクラスでは園庭からの避難をしました。地震発生を知らせる放送が流れると足を止め静かに聞くことができ、建物や遊具が倒れてこないよう園庭の中央で頭を守る体制をとることができていました。

避難訓練では、いざという時に命を守るための大事な訓練です。今一度、子どもたちと避難の仕方や命の守り方を確認し、繰り返し行うことでいざという時により早く逃げることができるよう、日頃から取り組んでいきたいです。

## 10月

- 6(水) 運動会総合練習(変更になりました)
- 16(土) 運動会 17(日) 予備日
- 18(月)~19(火) 入園前見学会
- 19(火)~25(月) 個別懇談
- 22(金) 健脚活動
- 26(火) 避難訓練
- 28(木) 誕生会

## 11月

- 2(火) そら組デイキャンプ
- 5(金) ほし組おでかけ保育
- 9(火) 青色パトカー安全教室
- 12(金) 健脚活動④
- 19(金) 誕生会
- 22(月) 総合避難訓練
- 26(金) 内科検診

# ちょっと 教えて!

## 『夜、子どもがなかなか寝付けない…』

今月は、保護者の方々と帳面の中でのやり取りであがってきた悩みを紹介し、アンケートで集めた他の保護者の方々の答えを掲載します。

今月のお悩みは『夜、子どもがなかなか寝付けない…』です。「なんでこんなに体力があるんだ?」「早く寝て欲しいな…」と、思うことってありますよね。アンケートでは、下記のような答えがでてきました。



とにかく朝早く起きる!  
(そら組)



どっちが早く寝るか競争する。親が先に寝ることがありますが(笑)  
(ほし組)



マッサージをする。  
(つき組)



部屋を暗くして布団の上でのんびり。寝なくても焦らず…。  
(にじ組)



一旦、家事をします。すると退屈して「お布団行こうよ」と。  
(ゆき組)



抱っこで子守唄です。  
(はな組)

※この他にもたくさんのアンケートが返ってきました。ご協力、ありがとうございました。

# いちょうの森だより

いちょうの森こども園 園だより No.55



いちょうの森こども園 HP には、QR コードまたは下記の HP アドレスよりアクセスできます。  
<https://ichounomori.okayamakodomokyoukai.jp/>

令和3年10月1日 発行  
 いちょうの森こども園 園だより  
 桜が丘東3-3-496  
 TEL 086 (956) 2022  
 FAX 086 (956) 2023

## 『安心できる場所』

今年度の1歳児ゆき組は、こどもが10人と保育者が2人でスタートしました。どんな1年になるのか、ドキドキワクワクした4月が懐かしいです。新しい環境に戸惑い、涙が出ていた子たちも半年が経過すると、朝の別れもすっかり笑顔で手を振ることができるようになりました。

年度が始まる際に、自分の中で決めていた目標があります。それは“子どもたちが園でも家と同じくらい安心して過ごすことのできる環境を整える”ということです。子どもたちは小さいながらも大人と一緒に、自分の意思や思いを持っていて、自分の思いを分かってもらえないと安心できず気持ちも閉鎖的になってしまいます。

初めての園生活で、数カ月は毎日泣いていたAさん。少しでも楽しく、安心できるようにと“あっちに行きたい”という思いを汲んで、一緒に園内を散歩したり、大好きなうたを歌ったり、手と手を合わせて手あそびをしたりと何日も何カ月も試行錯誤していました。すると、お迎えが来るまで泣いていたのが、うたを歌っている間は涙が止まるようになり、次は好きなあそびをしている時は機嫌よく遊ぶことができ始め、さらに自分の布団で落ち着いて眠り、ついに1日中、笑顔で過ごせるようになりました。“どんなに時間がかかっても大丈夫”“安心していいよ”という気持ちが伝わったのでしょうか。

保護者の方々も新型コロナウイルスの関係で保育室に入れず、お子さんの園での様子が分かりにくくなってしまい、不安や心配を感じることもあるかと思います。そんな時は是非、担任や近くの職員に気軽に声をおかけください。たくさん話をして情報を共有し、成長を喜び合いましょう。

原 愛結奈



いちょうフェスティバルにて…。たくさん買いました。



ふたりで「はい、チーズ!」

